

# 財政状況等一覧表（平成20年度決算）

(単位:百万円)

団体名 名古屋市

標準収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
546,030	-	20,592	566,622

## 1. 一般会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	969,322	965,678	3,644	1,134	7,163	1,801,754	
母子寡婦福祉資金貸付金特別会計	1,207	1,101	106	-	249	3,655	
土地区画整理組合貸付金特別会計	409	409	-	-	-	158	
墓地公園整備事業特別会計	1,174	1,174	-	-	512	6,391	
基金特別会計	111,029	111,029	-	-	56,607	-	
用地先行取得特別会計	22,475	22,475	-	-	5,422	61,240	
公債特別会計	646,603	646,527	76	76	356,642	-	
一般会計等	1,434,099	1,430,273	3,826	1,210		1,873,198	

※「一般会計等」の数値は、各会計間の繰入・繰出などを控除(純計)したものであることから、各会計間の合計額と一致しない項目がある。

## 2. 公営企業会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入見込額	備考
交通災害共済事業特別会計	(歳入) 14	(歳出) 14	-	(実質収支) -	14	-	-	
国民健康保険特別会計	(歳入) 203,122	(歳出) 202,236	886	(実質収支) 886	22,633	-	-	
後期高齢者医療特別会計	(歳入) 31,984	(歳出) 31,315	669	(実質収支) 669	14,830	-	-	
老人保険特別会計	(歳入) 18,240	(歳出) 18,240	-	(実質収支) -	1,751	-	-	
介護保険特別会計	(歳入) 117,220	(歳出) 112,558	4,662	(実質収支) 4,662	16,951	-	-	
農業共済事業特別会計	(歳入) 79	(歳出) 48	31	(実質収支) 31	36	-	-	
市場及びと畜場特別会計	(歳入) 7,354	(歳出) 7,354	-	(実質収支) -	2,634	33,283	16,841	
市街地再開発事業特別会計	(歳入) 2,835	(歳出) 2,739	96	(実質収支) -	2,295	10,405	3,813	
病院事業会計	20,698	25,234	△ 4,536	△ 1,709	5,147	18,464	13,257	法適用
水道事業会計	49,765	48,824	941	22,793	488	102,306	614	法適用
工業用水道事業会計	842	835	7	1,076	8,113	176	-	法適用
下水道事業会計	74,473	73,133	1,340	21,672	39,508	532,385	357,763	法適用
自動車運送事業会計	25,011	24,058	953	△ 10,454	6,320	21,984	9,827	法適用
高速度鉄道事業会計	83,271	81,491	1,780	-	23,101	689,908	139,361	法適用
公営企業会計等 計				39,626		1,408,911	541,476	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法の全部又は一部を適用する公営企業である。  
 2. 法適用企業会計以外の特別会計については「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。  
 3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(△～)で表示している。  
 4. 「左のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

## 3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位:百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等負担見込額	備考
名古屋港管理組合								
一般会計	35,799	34,957	842	842	45	131,894	44,166	
基金特別会計	819	814	5	5	52	-	-	
施設運営事業会計	(総収益) 3,382	(総費用) 2,937	445	(純損益) 2,979	-	2,879	-	法適用
埋立事業会計	(総収益) 364	(総費用) 346	18	(純損益) 11,906	-	1,136	-	法適用
愛知県競馬組合								
一般会計	19,985	23,682	△ 3,698	△ 3,698	-	-	-	
名古屋競輪組合								
一般会計	975	975	-	-	254	-	-	
競輪事業特別会計	17,867	17,419	448	448	-	-	-	
愛知県後期高齢者医療広域連合								
一般会計	5,553	5,365	188	188	1,132	-	-	
後期高齢者医療特別会計	454,844	446,834	8,010	8,010	1,135	-	-	
一部事務組合等 計				20,680		135,909	44,166	

4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位:百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益 (千円)	純資産又は 正味財産 (千円)	当該団体か らの出資金 (千円)	当該団体か らの補助金 (千円)	当該団体か らの貸付金 (千円)	当該団体から の債務保証に 係る債務残高	当該団体から の損失補償に 係る債務残高	一般会計等 負担見込額	備考
名古屋国際センター	1,908	1,422,520	321,300	54,453	—	—	—	—	
名古屋市民休暇村管理公社	2,936	14,055	10,000	150,760	—	—	—	—	
名古屋フィルハーモニー交響楽団	△ 51,130	50,824	10,000	282,439	—	—	—	—	
名古屋市文化振興事業団	58,812	258,128	30,000	663,476	—	—	—	—	
名古屋都市産業振興公社	74,899	622,364	100,000	884,583	—	—	—	—	
名古屋市中小企業共済会	2	139,038	120,000	242,117	—	—	—	—	
名古屋食肉公社	43,508	△ 1,527,097	45,000	276,300	—	—	—	—	
名古屋市工業技術振興協会	33,435	113,505	20,000	77,495	1,190,480	—	769	77	
名古屋市小規模事業金融公社	1,995	219,176	20,000	151,182	24,600,000	—	—	—	
名古屋観光コンベンションビューロー	26,167	1,382,173	500,000	301,433	—	—	—	—	
名古屋城振興協会	△ 11,879	1,124,130	10,012	11,169	—	—	—	—	
名古屋国際芸術文化交流財団	△ 403,570	5,975,499	100,000	—	—	—	—	—	
魚アラ処理公社	11,135	1,019,187	240,000	45,000	—	—	—	—	
ファインセラミックスセンター	49,892	10,950,228	500,000	170,500	—	—	—	—	
名古屋市リサイクル推進公社	△ 3,541	538,868	100,000	486,194	—	—	—	—	
名古屋高齢者療養サービス事業団	62,992	1,652,955	70,000	—	—	—	—	—	
名古屋都市整備公社	426,203	5,343,717	10,000	434,085	3,530,165	—	12,354	1,235	
名古屋都市センター	△ 3,397	1,528,767	1,000,000	216,185	—	—	—	—	
名古屋市建設事業サービス財団	4,749	302,496	30,000	120,707	—	—	—	—	
名古屋みどりの協会	△ 9,232	1,959,255	10,000	43,389	—	—	—	—	
東山公園協会	△ 8,596	468,896	—	42,250	—	—	—	—	
名古屋市防災管理公社	66,572	249,588	20,000	315,691	—	—	—	—	
名古屋市教育スポーツ振興事業団	78,578	554,903	30,000	419,573	—	—	—	—	
名古屋市体育協会	31	67,570	30,000	51,626	—	—	—	—	
木曾三川水源造成公社	△ 6,614	1,068,324	49,880	—	861,673	—	—	—	
暴力追放愛知県民会議	△ 865	1,587,555	400,000	—	—	—	—	—	
水道サービス	△ 6,968	556,356	7,000	—	—	—	—	—	
名古屋冷蔵	978	704,756	34,500	—	—	—	—	—	
名古屋食肉市場	358,490	△ 3,042,840	216,000	304,122	—	—	4,808	—	
国際デザインセンター	152,414	6,279,630	4,005,000	—	—	—	—	—	
名古屋埠頭	212,309	1,014,715	20,000	—	—	—	—	—	
名古屋テレビ塔	68,406	171,494	20,000	—	—	—	—	—	
名古屋昭和建物サービス	△ 7,834	△ 41	16,000	—	—	—	—	—	
若宮大通駐車場	△ 15,560	808,960	602,000	—	—	—	—	—	
名古屋ガイドウェイバス	41,231	△ 853,582	1,900,000	—	1,550,000	—	—	—	
栄公園振興	54,332	1,561,981	787,500	—	—	—	—	—	
名古屋臨海高速鉄道	△ 2,600,243	2,213,991	8,870,500	329,171	25,257,600	—	15,071	13,564	
名古屋西部ソイルリサイクル	156,385	487,286	82,000	—	—	—	—	—	
名古屋交通開発機構	111,073	594,293	100,000	—	—	—	—	—	
名古屋地下鉄振興	49,123	809,089	5,000	—	—	—	—	—	
名古屋市住宅供給公社	350,973	3,721,084	50,000	301,312	16,300,025	—	4,103	410	
名古屋市土地開発公社	△ 76,885	1,661,276	20,000	1,138,317	6,905,068	68,463	—	63,977	
名古屋高速道路公社	—	289,851,000	144,925,500	—	127,641,103	350,436	—	—	
公立大学法人名古屋市立大学	915,661	67,931,521	66,698,240	8,738,716	—	—	—	—	
地方公社・第三セクター等 計			232,135,432	16,252,245	207,836,114	418,899	37,105	79,263	

(注) 損益計算書を作成していない団体・財団法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

## 5. 充当可能基金の状況

(単位:百万円)

充当可能基金名	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A
財政調整基金	3,221	4,141	920
減債基金	149,443	150,113	670
その他充当可能基金	26,528	29,776	3,248
充当可能基金計	179,192	184,030	4,838

(注)「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

## 6. 財政指標の状況

財政指標名	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A
実質赤字比率	0.35%	0.21%	△ 0.14%	△ 11.25	△ 20.00	市場及びと畜場特別会計	—	—	—
連結実質赤字比率	7.54%	7.20%	△ 0.34%	△ 16.25	△ 40.00	市街地再開発事業特別会計	—	—	—
実質公債費比率	14.1%	13.5%	△ 0.60%	25.0	35.0	病院事業会計	△ 18.1%	△ 9.3%	8.8%
将来負担比率	230.4%	224.9%	△ 5.50%	400.0		水道事業会計	—	—	—
財政力指数	1.02	1.05	0.03			工業用水道事業会計	—	—	—
経常収支比率	97.2	96.8	△ 0.4			下水道事業会計	—	—	—
						自動車運送事業会計	△ 60.7%	△ 55.3%	5.4%
						高速度鉄道事業特別会計	—	—	—

(注) 1. 「実質赤字比率」・「連結実質赤字比率」・「資金不足比率」は負数(△～)で表示している。

2. 「実質赤字比率」・「連結実質赤字比率」は、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。

3. 早期健全化基準に相当する「資金不足比率」の「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律 △20%である(公営競技は0%)。

4. 「早期健全化基準」及び「財政再生基準」は平成20年度決算における基準である。